三目並べ 基本仕様書

Cチーム  
メンバー  
村上 海斗　川島 冬嗣

内容

[1. 概要 1](#_Toc166148186)

[2. 目的 1](#_Toc166148187)

[3. ゲーム説明 1](#_Toc166148188)

[3.1 基本ルール 1](#_Toc166148189)

[3.2 ゲームの流れ 2](#_Toc166148190)

[4. 機能一覧 3](#_Toc166148191)

# 概要

三目並べは、西洋を起源とし古くから遊ばれている。紙や黒板などでも軽に遊べることから、年齢を問わず広く普及している遊びの一種である。

# 目的

現在流行中の「三目並べ」をプレイし、楽しむ！

# ゲーム説明

## 基本ルール

* 3×3のマスの上で行う。
* 2種の駒を使い交互にマスに書いていく。
* 縦、横、斜めどれか一列、先に揃ったら勝ち。
* 揃わずにマスがすべて埋まってしまったら引き分け。

## ゲームの流れ

ダイアグラム

自動的に生成された説明

図 1ゲームの流れ

# 機能一覧

## チュートリアルを表示する機能

出力が長いため、後半を省略しています。詳しくは詳細仕様書をご覧ください。

テキスト

自動的に生成された説明

## プレイヤー名の入力を促す機能

ダイアグラム が含まれている画像

自動的に生成された説明

図 2機能1

## 盤面を表示する機能

テキスト

中程度の精度で自動的に生成された説明

図 3機能2

## 駒を置く座標の入力を促す機能



図 4機能3

## 駒を配置したことを表示する機能

テキスト

自動的に生成された説明

図 5機能4

## 勝者を表示し終了する機能



図 6機能5

## 引き分けを表示し終了する



図 7機能6

## 先手と後手を交代する機能

ダイアグラム が含まれている画像

自動的に生成された説明

図 8機能7

## 再度プレイするか問う機能



図 9機能8